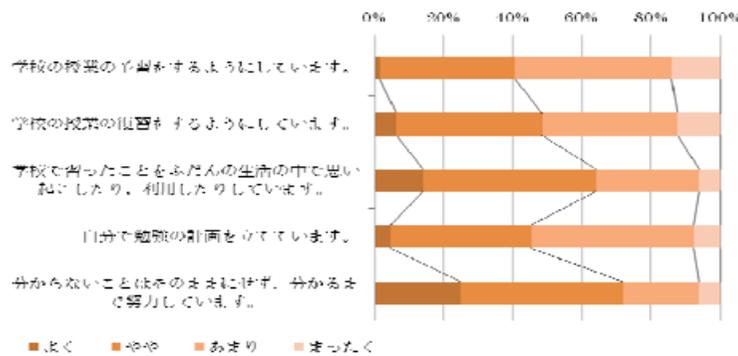


質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：生徒質問紙調査）

(1) 生活・学習

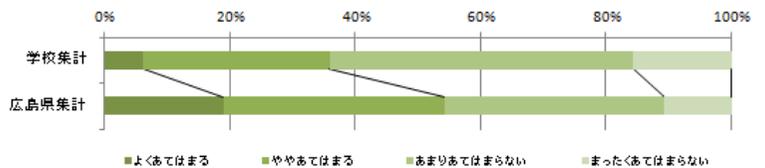
学習習慣



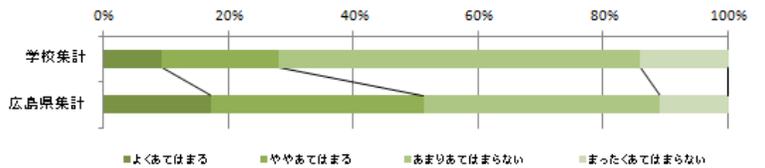
生徒の回答についての課題（現状値）	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
<ul style="list-style-type: none"> 学校の授業の復習をすることが習慣化できていない。 （できている 48.5%）	<ul style="list-style-type: none"> 授業内容の課題を家庭で解くような宿題を意識的に出す。 自主的に学習取組む自主学習ノートやまとめノート等の活用について指導する。 	2	90%	生徒へのアンケートによる調査	H27 2月		

(2) 教科

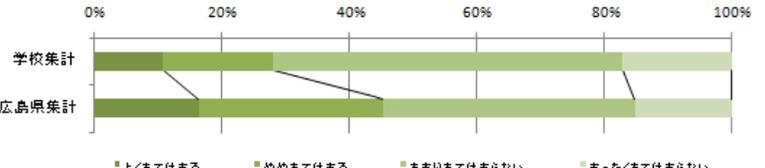
国語の授業の中で、学んだことの振り返りをしています。



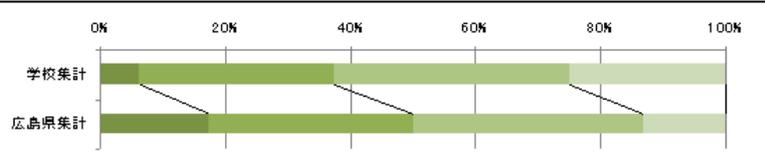
数学の授業では、解き方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明しています。



理科の授業では、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしています。



英語の授業では、聞いたり読んだりしたことについて、メモを取ったり、感想や意見などを話したり書いたりしています。



	生徒の回答についての課題（現状値）	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施数値	現状からの伸び
国語	<ul style="list-style-type: none"> 授業の中で、学んだことの振り返りが十分にできていない。 （できている 36.0%）	<ul style="list-style-type: none"> 授業において、何をどこまで目指すのか明確に提示する。 ねらいに即した振り返りを行う。 	2	75%	生徒へのアンケートによる調査	H27 2月		
数学	<ul style="list-style-type: none"> 授業において、解き方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明させる。 （できている 28.2%）	<ul style="list-style-type: none"> 話し合うときに、なぜそうなったのかを説明させる。 授業や単元の前半では、生徒の中から見本となる解き方等を示し、後半では全体に広げていく。 	2	55%	生徒へのアンケートによる調査	2月		
理科	<ul style="list-style-type: none"> 授業において、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりさせる。 （できている 28.1%）	<ul style="list-style-type: none"> グループによる思考、協議、発表の仕方を工夫する。発表の場面では準備の時間を確保する。 	2	55%	生徒へのアンケートによる調査	H27 2月		
英語	<ul style="list-style-type: none"> 題材について感想や意見を表現することができていない。 （できている 37.6%）	<ul style="list-style-type: none"> 教科書で取り上げられている話題や教材から発展させ、テーマを与えることで、考えたり、会話したりする場を設定する。 	2・3	75%	生徒へのアンケートによる調査	1 2月		